平成１４年度　主要事業のポイント

〔安全で安心できる地域づくり〕

【安全・安心に暮らせる地域の実現】

《都市・住宅・公園関係》

（補助事業）

1．東北新幹線（盛岡～八戸）の平成１４年中の開業に向け、新幹線駅周辺整備やアクセス道路の整備等を総合的に推進します。

2．都市機能が集中している地域や床上浸水等が頻発し、被害が生じている地域を対象に、雨水管渠や雨水ポンプ場等の下水道整備を推進します。

3．地震災害時における都市の防災機能の向上を図るため、防災公園の整備を秋田市“千秋公園”（秋田県秋田市）等において推進します。

4．防災性の向上及び居住環境の改善を必要とする老朽住宅密集市街地の整備改善のため、密集住宅市街地整備促進事業を推進します。

5．安心で快適な居住環境を実現するため、公営住宅等のバリアフリー化の推進や高齢者向け優良賃貸住宅の供給の拡大を推進します。

《河川関係》

（直轄、補助連携事業）

6．平成１０年８月洪水により甚大な被害を被った“砂鉄川地区”（岩手県東磐井郡川崎村）において、村・県・国が連携を図り、築堤及び橋梁架替等の整備を床上浸水対策特別緊急事業及び地方道改築事業により集中的に実施し早急に治水安全度の向上を図ります。

（直轄事業）

7．北上川下流において、石巻市等旧北上川沿川の治水安全度向上を図るため、北上川分流地点の“分流施設”（宮城県登米郡豊里町、桃生郡桃生町、本吉郡津山町）の改築を継続推進します。

8．水害の常襲地帯となっている雄物川中流部の“強首地区”（秋田県仙北郡西仙北町）において“輪中堤及び一般県道淀川北野目線”の完成を目指します。

９．鳴瀬川において河床の安定と流水の適正な管理を目的とした、“桑折江堰”（宮城県志田郡三本木町）の建設を農水省との共同事業で継続実施し、平成１４年度完成を目指します。

１０．平成１０年８月末洪水により甚大な被災を受けた阿武隈川上流において、再度災害の防止を図るため“浜尾遊水地”（福島県須賀川市）の整備を継続推進します。

１１．洪水の疎通能力が著しく不足している最上川上流支川須川に架かる“ＪＲ左沢線須川鉄道橋”（山形県山形市）の改築を継続推進します。

１２．洪水流下の阻害となっている、雄物川上流“大久保頭首工”（秋田県湯沢市・雄勝郡羽後町）の改築を継続推進し、洪水の疎通能力の向上を図ります。

１３．積雪による家屋や宅地の除雪作業や、道路交通の阻害など住民の生活に大きな支障をきたしている“五所川原地区”（青森県五所川原市）及び“大石田地区”（山形県北村山郡大石田町）において、冬期の生活環境改善を図るため、消流雪用水導入事業を継続実施します。

１４.“長井ダム”（山形県長井市）、“摺上川ダム”（福島県福島市）、“森吉山ダム”（秋田県北秋田郡森吉町）の本体工事等の進捗を図り、早期の効果発現を目指します。また、“胆沢ダム”（岩手県胆沢郡胆沢町）では転流工工事等の進捗を図ります。

１５.“最上川水系”において、土砂流出が著しい月山（山形県東田川郡立川町）の重荒廃地対策として、砂防堰堤等の整備を推進します。

１６.“八幡平山系”において、現在火山活動が活発な岩手山の噴火による降灰後の土石流対策として砂防堰堤等の整備を推進します。

１７.福島市に集中する重要交通網を保全するため、“阿武隈川水系”において砂防施設の整備を実施します。

１８.波浪、高潮等に伴う越波対策として、“青森海岸”（青森県青森市、東津軽郡蓬田村、蟹田町）において消波工等の海岸保全施設整備を推進し、直轄事業を完了させます。

（補助事業）

１９．“新井田川水系雪谷川”（岩手県九戸郡軽米町）において、河川災害復旧等関連緊急事業の完成を目指します。

２０．平成１０年８月豪雨により、猪苗代湖の水位が上昇し被害が発生したことを受け、明治時代に建造された歴史的な構造物である十六橋水門を補強する“阿賀野川水系猪苗代湖統合河川整備事業”（福島県耶麻郡猪苗代町）を推進します。

２１．青森市浅虫温泉街を中心とする市街地を、頻発する洪水から守るため、“浅虫ダム”（青森県青森市）の完成を目指します。

２２．災害弱者施設と周辺の人家を土石流の危険から守るため、“道上沢通常砂防事業”（宮城県仙台市青葉区）の完成を目指します。

２３．雪崩災害から人家を保全するとともに、避難路に位置づけられている国道３３８号を保全することにより災害時等の交通網の確保を図るため、“泊山地区”（青森県上北郡六ヶ所村）において雪崩対策事業の完成を目指します。

《道路関係》

（直轄事業）

２４．岩盤崩落危険箇所の解消を図る、岩手４号“金田一バイパス”（岩手県二戸市）、岩手４６号“橋場改良”（岩手県岩手郡雫石町）、岩手４５号“茂師改良”（岩手県下閉伊郡岩泉町）について完成供用を図ります。

２５．国道７号の塩害を受けた道路橋の架替事業である、酒田７号“温海地区橋梁架替”（山形県鶴岡市）の一部（堅苔沢１・２号橋）について架替を完了し、完成供用を図ります。

２６．防災・震災対策の推進を図るため、平成８、９年度道路防災総点検において対策が必要となった箇所のうち被災による影響が大きく緊急性の高い宮城４５号“松川高架橋”（宮城県気仙沼市）等において、橋脚の耐震補強を推進します。

２７．地域住民との連携の強化を図りながら冬期歩行者空間を確保するため、山形１１３号“小国地区流雪溝”（山形県西置賜郡小国町）の完成を図ります。

２８．交通事故の削減を図るため、事故多発地点である岩手４号“盛岡市三本柳”（岩手県盛岡市）の地下横断歩道と周辺歩道の完成供用を図ります。

（補助事業）

２９．雨による通行規制区間の解消を図るため、青森101号“鰺ヶ沢バイパス”（青森県西津軽郡鰺ヶ沢町）について完成供用を図ります。

３０．砂鉄川の床上浸水対策特別緊急事業と連携し、一般県道薄衣舞川線“砂鉄橋”（岩手県東磐井郡川崎村）の整備を促進します。

《港湾空港関係》

（直轄事業）

３１．恒久的な津波対策と港内の荷役稼働率の向上のため、“釜石港（岩手県釜石市）及び久慈港（岩手県久慈市）において湾口防波堤”を整備します。

３２．“青森港”（青森県青森市）において、耐震強化機能を備えた旅客船バースの完成を図ります。

（補助事業）

３３．“釜石港”（岩手県釜石市）において耐震バース整備の促進を図ります。

《営繕関係》

（直轄事業）

３４．安全で安心できる生活の実現に資するため、防災拠点としての耐震安全性が確保されていない既存官庁施設の耐震対策の整備を推進します。

３５．すべての人が快適に施設を利用できるよう、窓口業務を行う事務室への自動ドアの設置、低層庁舎におけるエレベーターの設置等のバリアフリー化を推進します。

【安全・安心に暮らせる社会システムの構築】

《河川関係》

（直轄事業）

１．洪水時の河川管理施設の保全活動及び災害時の緊急復旧活動の拠点となる、“河川防災ステーション”（福島県郡山市・須賀川市・安達郡本宮町等）の整備を実施します。

２．集中豪雨や火山の噴火等による土砂災害の発生時に人命損失等の重大な被害を回避するため、“最上川水系、阿武隈川水系”で高速情報通信の基盤となる光ファイバー網の整備を促進し、監視観測情報の迅速な収集と地域住民の警戒避難活動の支援を図ります。

（補助事業）

3．蔵王火山の噴火等に起因する異常な土砂の流出による災害から人命を守るため、ソフト対策を中心とした“**蔵王火山噴火警戒避難対策事業**”（山形県山形市～上山市）の実施により地域住民の警戒避難体制の整備を図ります。

4．昭和３５年のチリ地震津波で大きな被害をもたらした三陸沿岸の“**平内海岸高潮対策事業**”（岩手県九戸郡種市町）において、津波防災ステーションによる防災施設の一元的な整備を図ります。

〔強い東北の創造〕

【地域間、国際間の競争と連携】

《道路関係》

（直轄事業）

1．常磐自動車道に並行する一般国道の自動車専用道路として、宮城４７号“**仙台北部道路**”（宮城県宮城郡利府町）について部分供用を図ります。

2．三陸縦貫自動車道の一部を構成する、一般国道の自動車専用道路として、岩手４５号“**山田道路**”（岩手県下閉伊郡山田町）の全線供用を図ります。

3．津軽自動車道の一部を構成する、一般国道の自動車専用道路として、青森１０１号“**浪岡五所川原道路**”（青森県南津軽郡浪岡町～五所川原市）の部分供用を図ります。

4．東北縦貫自動車道の青森中央ＩＣへのアクセス向上及び、青森市内の交通混雑の解消を図る、青森7号“**青森環状道路**”（青森県青森市）の全線供用を図ります。

5．東北横断自動車道酒田線の酒田みなとICへのアクセス向上及び、一般国道７号の酒田市内の交通混雑の解消を図る、山形７号“**宮海拡幅**”（山形県酒田市）について、一部区間の４車供用を図ります。

6．東北中央自動車道の山形南ICへのアクセス向上及び、一般国道１３号の上山市内の交通混雑の解消を図る、山形１３号“**上山バイパス**”（山形県上山市～山形市）について部分供用を図ります。

7．新庄市内及び周辺部の交通混雑の解消を図る、「地域高規格道路 新庄酒田道路」の一部である、山形４７号“**新庄南バイパス**”（山形県新庄市）について全線供用を図ります。

（補助事業）

８．地域高規格道路「弘前黒石Ｉ・Ｃ連絡道路」の一部である青森１０２号“尾上黒石道路”（青森県南津軽郡尾上町～黒石市）について部分供用を図ります。

９．港湾へのアクセス性の向上を図るため、秋田１０１号“男鹿拡幅”（秋田県男鹿市）などの整備を促進します。

《港湾空港関係》

（直轄事業）

１０．“秋田港”（秋田県秋田市）及び“酒田港”（山形県酒田市）において、多目的国際ターミナルの機能強化のため、本格的増深に着手し、物流効率化を通じた地域活性化に貢献します。

１１．多目的国際ターミナルを“大船渡港”（岩手県大船渡市）、“石巻港”（宮城県石巻市）に整備するとともに、“相馬港”（福島県相馬市）において耐震強化機能を有するターミナルを整備します。

１２．国際物流機能の強化を図るため、“仙台塩釜港（宮城県仙台市・塩釜市）、八戸港（青森県八戸市）、小名浜港（福島県いわき市）等”において荷役稼働率の向上に資する、防波堤の整備を促進します。

１３．仙台空港（宮城県名取市、岩沼市）利用者の利便性向上を図るため、“アクセス鉄道”に本格着工します。

【ＩＴ社会の普及支援・活用】

《河川関係》

（直轄事業）

１．河川管理の高度化・効率化に資するため、河川管理施設の遠隔化及びＣＣＴＶの整備等を実施するとともに、洪水時に家屋及び生活道路の浸水等により孤立する地区において、地元自治体等と連携を図り、リアルタイムな出水情報を提供し、迅速かつ的確な警戒避難活動の支援を図るため、“光ファイバー”の整備を推進します。（宮城県伊具郡丸森町等）

（補助事業）

２．水害の発生を未然に防ぐために、迅速で確実な情報収集と正確な状況判断が必要なことから“情報基盤緊急整備事業”を進め、河川管理の高度化を図ります。

３．迅速かつ効率的なダムの管理と一般住民へのダム情報の提供などを目的として、“綱取ダム”（岩手県盛岡市）において情報基盤緊急整備事業の完成を目指します。

《道路関係》
（直轄、補助連携事業）
4．適切な道路管理や道路サービスの向上を図り、あわせてＩＴ社会を支えるための基盤づくりとして、民間事業者も利用可能な“情報ＢＯＸ”の整備を推進します。

【民間需要への波及・雇用の創出】
《道路関係》
（直轄事業）
1．活力ある地域づくりと道路を介した地域連携が促進されるよう地域と一体になって、岩手４号道の駅“石神の丘”（岩手県岩手郡岩手町）等について完成を図ります。

（直轄、補助連携事業）
2．東北横断自動車道釜石秋田線の花巻東ＩＣ、花巻空港、花巻流通業務団地等へのアクセス向上及び、一般国道４号の花巻市内及びその周辺部の交通混雑の解消を図る、岩手４号“花巻東バイパス”（岩手県花巻市）一般県道東宮野目二枚橋線“宮野目工区”（岩手県花巻市）について部分供用を図ります。

〔魅力あふれる都市の再生〕
【コンパクトシティの形成】
《都市・住宅・公園関係》
（補助事業）
1．中心市街地の活性化等地域の抱える課題解決のために必要な事業をパッケージで一括助成するまちづくり総合支援事業を“山形市中心市街地地区”（山形県山形市）等において推進します。

2．まちづくりの核となる駅前広場や駅自由通路の整備等、交通結節点に相応しい都市機能の整備のため交通結節点改善事業を推進します。

3．少子・高齢社会を支え、国民の多様なニーズに対応した良質な住宅ストックの形成を目的に、山形県山形市“薬師町団地”等公営住宅等の整備を推進します。

《道路関係》
（直轄事業）
4．電線・電柱を地中化することにより、都市の防災機能を高め、安全で快適な歩行空間を確保するとともに、良好な景観に配慮した青森４号“栄町電線共同溝”（青森県青森市）等において整備を推進します。

5．市街地の駅、病院、福祉施設等の公共施設周辺において、歩道の段差や勾配を解消し、高齢者や障害者にとっても通行しやすい歩行空間の形成を図るため、宮城４号“仙台市五橋”（宮城県仙台市青葉区）のバリアフリー歩道について完成供用を図ります。

《営繕関係》
（直轄事業）
6．地域交流プラザ等の整備により、来庁者だけでなく地域に親しまれる交流拠点施設として、“青森地方法務局弘前支局”（青森県弘前市）の庁舎を完成させます。あわせて、地球環境に配慮し、一層のバリアフリー化をめざした整備を行います。

【魅力ある都市機能・空間づくり】
《都市・住宅・公園関係》
（補助事業）
1．多数の踏切を一挙に除却し踏切事故の解消、道路交通の円滑化を図るとともに鉄道により分断されている市街地の一体的整備を可能とする連続立体交差事業を推進します。

2．都市構造上重要な位置にある低未利用地を活用し、新たな都市機能の集積を支援する土地区画整理事業を推進します。

3．都市部等において、良好な居住環境を備えた住宅宅地の供給を促進するため、住宅宅地供給事業に関連して必要となる公共施設の整備に対して別枠で補助を行う住宅宅地関連公共施設整備促進事業を青森県八戸市“八戸駅西地区団地”等で推進します。

《河川関係》
（直轄事業）
4．都市部を流れる河川において、自然豊かな潤いのある河川空間の整備を進めるため、多自然型川づくり、“桜づつみ”（秋田県能代市）等の多様な事業展開を図ります。

5．渇水期の水量の減少が深刻な問題となっている“広瀬川”（宮城県仙台市）の水環境を改善するために、既存水路などの有効利用を図りながら導水施設の整備を促進します。

6．潤いとふれあいのある水辺空間の形成を図るため、“盛岡地区”（岩手県盛岡市）等において、環境整備を推進します。

（補助事業）

7.“北上川水系南川都市基盤河川改修事業”（岩手県盛岡市）を実施している本地域は、人口の増加と資産増加が著しく、土地区画整理事業の都市開発に伴って生じる浸水被害の防止を図ります。

8．中核都市秋田市の市街化区域に位置する、“横森地区”（秋田県秋田市）において公民館及び５７戸の人家を土砂災害から守るため、地すべり対策事業の完成を目指します。

《道路関係》

（直轄事業）

9．盛岡市内の交通混雑の解消及び交通安全の確保を図る、盛岡４号“盛岡拡幅”（岩手県盛岡市）の全線４車供用を図ります。

１０．福島県安達郡本宮町内の交通混雑の解消及び交通安全の確保を図る、福島４号“本宮拡幅”（福島県安達郡本宮町）の一部区間の４車供用を図ります。

１１．郡山市内の渋滞解消、交通安全の確保を図る、「地域高規格道路　郡山西環状道路」の福島４号“郡山バイパス”（福島県須賀川市～郡山市）の全線４車供用を図ります。

１２.大曲市内の交通混雑の解消を図る、秋田１３号“大曲バイパス”（秋田県大曲市）の一部区間の４車供用を図ります。

１３．いわき市内及び周辺部の交通混雑の解消を図る、福島４９号“平バイパス”（福島県いわき市）において上矢田交差点立体化の完成供用を図ります。

１４.災害時におけるライフラインの安定供給の確保、路上でのメンテナンス作業の解消、及び将来のライフラインの需要に柔軟に対応するため、道路地下空間を有効的に活用して“花京院地区”（仙台市青葉区）において共同溝の整備を推進します。

１５．夜間騒音の著しい区間の沿道環境改善を図る、遮音壁、環境植樹帯の整備を推進するとともに、岩手４号“花巻地区”（岩手県花巻市）等で低騒音舗装を実施します。

（直轄、補助連携事業）

１６．第３次渋滞アクションプログラム対策事業として国道１１２号・国道２８６号“鉄砲町交差点改良”（山形県山形市）等の整備を促進します。

17．国・県・市の7機関連携のもと実施される“宮城ＩＴＳショーケース”の一環として、情報の提供の充実を図り、平成１４年度開催の「２００２FIFAワールドカップ日本・韓国」のイベントを支援します。

【災害に強い都市の構築】
《河川関係》
（直轄事業）

1．破堤・氾濫による市街地への氾濫被害を抑制するために“阿武隈川上流支川荒川”（福島県福島市）において、“樹林帯”の整備を継続推進します。

2．沿川住民に対するダム放流、河川情報提供のため“名取川”（宮城県仙台市）において情報表示板を市街地に設置します。

〔美しい東北の実現〕

【循環型社会の構築・自然エネルギーの活用】
《都市・住宅・公園関係》
（補助事業）

1．地球温暖化対策等のため、“仙台市”において緑地の整備及び保全を推進します。

2．“山形県天童市”等において、下水汚泥のコンポスト化を積極的に進め、花木等をはじめとした農作物への肥料として有効活用していくほか、岩手県における焼却灰のセメント混入や、福島県での溶融スラグの建設資材としての再利用等多様な活用を推進していきます。

《河川関係》
（直轄事業）

3．“胆沢ダム”（岩手県胆沢郡胆沢町）において自治体（岩手県胆沢郡前沢町・胆沢町）と連携を図り、工事箇所から発生する伐採木をチップ化し、公園の歩道舗装材料に活用するなど、リサイクルの推進を図ります。

（補助事業）

4．“硯川通常砂防事業”（秋田県鹿角市）の実施において、間伐材を活用した護岸工の整備等を図ります。

5．“鴇巣地区”（福島県南会津郡南郷村）の地すべり対策の実施において、地下水排除工により生じた地下水を地域の道路用の消雪水や農業用水としての利用を図る特定地下水地すべり対策事業の完成を目指します。

《道路関係》
（直轄事業）
6．安全で円滑な冬期交通の確保を図るため、湖水熱を利用した消融雪施設の整備を、福島４９号“猪苗代地区”（福島県耶麻郡猪苗代町）において、完成させます。

7．冬期歩行者空間の確保を図るため、地中熱等を利用した消融雪施設の整備を、青森４号“青森地区”（青森県青森市）等において推進します。

《港湾空港関係》
（補助事業）
8．浚渫土砂及び建設発生土の最終処分場を確保するため、“八戸港”（青森県八戸市）、“石巻港”（宮城県石巻市）、“小名浜港”（福島県いわき市）の廃棄物埋立護岸の整備を推進します。

【良好な自然環境の保持】
《都市・住宅・公園関係》
（直轄事業・補助事業）
1．”国営みちのく杜の湖畔公園”（宮城県柴田郡川崎町）においてオートキャンプ場の整備を促進するほか、都市公園の整備を推進します。

（補助事業）
2．全国平均に比べて大きく遅れている下水道の整備を引き続き推進していきます。特に、人口５万人未満の市町村については、普及が大幅に遅れているため、重点的に整備を推進します。

《河川関係》
（直轄事業）
3．侵食が著しい“仙台湾南部海岸”（宮城県亘理郡山元町）において、失われていく砂浜を保全し、安全で美しい海岸の復元を目指し、海岸保全施設（ヘッドランド）の整備を実施します。

（補助事業）
4．田沢湖は自然豊かな日本有数の観光地であることから、“桧木内川（田沢湖工区）広域基幹河川改修事業”（秋田県仙北郡田沢湖町、西木村）により、景観に配慮した湖岸の整備を図ります。

5．“湯ノ岱１号地区急傾斜地崩壊対策事業”（秋田県鹿角市）の実施において、周辺の自然環境や景観に配慮し、地域の特性を生かした緑の斜面づくりとして、既存樹木をできるだけ残す「緑の斜面空間整備」の完成を目指します。

《港湾空港関係》
（補助事業）
6．閉鎖性水域である“大船渡港”（岩手県大船渡市）、“松島港”（宮城県宮城郡松島町）の水質・底質の改善を図るため、汚泥浚渫および覆砂を行い、海域環境創造事業を推進します。

《営繕関係》
（直轄事業）
7．地球環境に配慮した各種環境負荷低減技術を活用し、既存官庁施設のグリーン改修を計画的に推進します。

【個性豊かな地域の創造】
《河川関係》
（直轄事業）
1．重要な歴史的遺産である「柳之御所跡」の保全を図りつつ、早期に治水効果発現のため、“一関遊水地建設事業”（岩手県一関市・西磐井郡平泉町）を重点的に整備を促進します。

《道路関係》
（補助事業）
2．地域連携支援のため「交流ふれあいトンネル・橋梁整備事業」として、村道大山松沢線“（仮称）阿武隈大橋”（福島県安達郡大玉村・白沢村）などの整備を促進します。

〔事業評価・透明な公共事業・既存ストックの活用・ＮＰＯ等〕

【既存ストックの活用】
《河川関係》
（補助事業）
1．ライフスタイルの変化や下水道の整備等に対応した水源を確保するため、既設の“花山ダム”（宮城県栗原郡花山村）の再開発事業の整備促進を図り、既存ダムを有効活用します。

《道路関係》
（直轄事業）
2．更新時代を迎える道路ストックの健全性向上のために、昭和２９年に供用し老朽化の著しい宮城４８号“熊ヶ根橋”（宮城県仙台市青葉区）において、既存橋梁を活用した補修補強を推進します。

3．渋滞や事故等の早期解消に向け、平成１３年度に引き続き“住民参加型緊急交差点改良（★快適交差点０２★）”を実施します。

《港湾空港関係》
（補助事業）
4．“八戸港（はちのへこう）”（青森県八戸（はちのへ）市）において、既存岸壁の有効活用を図りながら耐震バース整備に本格着工します。

【地域住民、ＮＰＯ等との連携】
《河川関係》
（直轄事業）
1．河川における環境保全活動、川を活かしたまちづくり活動等の実施にあたり、“北上川（きたかみがわ）”等で地域住民、ＮＰＯと連携を図り、多くの人々が河川と関わり、地域固有の豊富な知識等に基づいた河川行政を推進します。